

ろう者の働く環境



障害のある人の就労は進んでいます。奈良県の令和4年の障害者雇用率は全国2位でした。近年、ろう者も薬剤師や弁護士、議員、販売員など、幅広い職種の仕事に就いています。

ろう者は、職場でのコミュニケーション方法はどのようなのでしょうか？



聞こえる人が手話を覚えて、手話でコミュニケーションを取っている職場もあります。また、筆談やIT技術の進歩でチャットなどを活用している人もいます。

仕事をする上でコミュニケーションはとても大切です。手話をはじめ、さまざまなコミュニケーション方法を活用しながら、ろう者がいきいきと働ける環境を一緒に作っていききたいですね。



☎ 県障害福祉課 ☎0742-27-8922 FAX 0742-22-1814

手話は大切な言語 vol.6

仕事(働く)

一緒(共に)



両手掌を上に向けて左右から指先を2回近づける



指先を前に向けた両手人差し指を左右から引き寄せてつける



9月23日は「手話言語の国際デー」です。2023年のテーマは「世界中のろう者が、どこでも手話言語でコミュニケーションできる社会へ!」です。

動画を見て
やってみよう▶



出典:(一財)全日本ろうあ連盟発行「わたしたちの手話学習辞典」

災害に便乗した悪質商法にご注意ください!

地震、大雨などの災害時には、それに便乗した悪質商法による消費者トラブルが多数発生しています。

事例 1 台風で傷んだ屋根を見て「今直さないと大変なことになる」と不安をあおられて、屋根修理工事を契約した。

事例 2 「県の防災部署から委託されている。点検に伺いたい」と電話があったが、県に確認したらそのような事実はなかった。

事例 3 「台風で屋根瓦が浮いている。火災保険が下りれば実費負担なく工事ができる。保険の申請を無料で代行する」と言われ契約したが、修理の必要がないことがわかった。



一人で悩まずに、
ご相談ください。

あなたの身を守るためのワンポイントアドバイス

- ▶ 契約を迫られても、その場では契約せず、本当に必要な工事かどうかよく検討する。
- ▶ 訪問販売や電話勧誘販売で契約した後でも、クーリング・オフができる場合があります。
- ▶ 「保険金を使って自己負担なく修理できる」と勧誘されたら自身の保険契約内容を確認する。



少しでも疑問や不安を感じた場合は、
消費者ホットラインにお電話を!

消費者
ホットライン 局番なし **188** をご利用
ください

☎ 県消費生活センター ☎0742-36-0931 FAX 0742-32-2686
 県消費生活センター 中南和相談所 ☎0745-22-0931 FAX 0745-22-4999
 🌐 www3.pref.nara.jp/syouhiseikatsucenter

